

4. 校内支援体制における通級指導担当者は、コンサルタント？それともコンサルティ？

「コンサルテーション」とは、スクールカウンセラーや教育相談担当などが担任の先生や保護者が子どもの学校生活における問題状況をよりよく理解して援助できるよう働きかけることをいいます。コンサルテーションを提供する側はコンサルタント、コンサルテーションを受ける側はコンサルティです。

コンサルテーションの目的は、①コンサルティが子どもの問題をよりよく解決できるよう援助すること、②コンサルティの援助能力を高めることです。(略) コンサルテーションにおいては、お互いの鎧(立場や経験)を尊重して、横の関係で話し合います。

学校では、コンサルテーション過程が、コンサルタントとコンサルティの間で双方向で行われます。

石隈利紀・田村節子『石隈・田村式援助シートによるチーム援助入門-学校心理学・実践編-』(2003) 一部改変より

5. 発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に対する教育支援体制整備ガイドライン (平成29年3月 文部科学省)

第3部 学校用

○通級担当教員、特別支援学級担任及び養護教諭用

1. 通級指導担当教員の役割

通級担当教員は、校内の教育支援体制の整備に当たって、専門的な見地から助言を行います。

- (1) 通級による指導を受ける必要のある児童等を早期に発見
- (2) 通級による指導における児童等への指導
- (3) 通常の学級の担任と した児童等への
- (4) 特別支援教育コーディネーターとの
- (5) 校内委員会への

6. 校内支援体制における「連携」とは？

- ・ 連携とは「同じ目的を持つ者が互いに連絡をとり、協力し合って物事を行うこと」
(広辞苑 第七版)

複数の者(機関)が対等な立場に位置した上で、同じ目的を持ち、連絡をとりながら、協力し合い、それぞれの者(機関の専門性)の役割を遂行すること

- ①まずなによりも互いの を し、 を にする必要があること。
- ②異職種の間が常に で話ができないといけない。
- ③異職種の人と出会うとき、職種を超えた大変さを互いに する必要がある。

田中康雄『支援から共生への道-発達障害の臨床から日常の連携へ-』(2009)

言葉も習慣も従うべきルールも変わり、『当たり前』と思っていたものが決して『当たり前』ではなくなるのですが、しばしば私たちはそうしたことに気づかずにいます。その結果、思いもよらないコミュニケーションの失敗を招き、協力しづらさを体験し、目標を見失ってしまうことさえあります。
前川あさ美『学校・地域で役立つ子どものこころの支援連携・協働ワークブック』（2011）



7. 「校内支援体制気づきのシート」で実態把握

校内支援体制 気づきのシート（2022年版）

話が出せる 雰囲気づくり 日常の雰囲気と 聞いてくれる 教員の存在	① 職員室で教員の談笑する姿がよく見られる。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	② 話の輪に誘う、教室で仕事をしている教員に声をかける雰囲気がある。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	③ クラスや学年の子どもについての話題が出しやすい。「どう？」と話を引き出してくれる教員がいる。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	④ 「どうしたらいいかな」「校内委員会に出してみようか」等、解決に向けて相談し合い、話し合いを行おうとする雰囲気がある。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
話が出せる 場づくり 公的に話せる 場の設定	① 気になる子どもやクラスの状況について、フランクに話せる場がある。（休憩時間をいかした気さくな雰囲気の雑談、声をかけ合っの懇親会…）	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	② 職員朝会や夕会、生活指導部会、教育相談、学年会、等で特別支援教育について話し合っている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	③ 気になる子どもやクラスの状況について、職員会議など全体の場で報告し合っている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
特別支援教育の 基本的な 組織づくり	① 特別支援教育コーディネーターが指名され、活動している。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	② 特別支援教育コーディネーターの仕事を理解しようとしている人たちがいる。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	③ 特別支援教育コーディネーターを支えて一緒に活動してくれる人がいる。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	④ 管理職が特別支援教育コーディネーターの役割を説明し、バックアップしている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	⑤ 特別支援教育コーディネーターが複数指名され、協力している。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	⑥ 校内委員会があり、校内組織に明記されて、位置付けられている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
核となる教員と 組織・方法の 確立	⑦ 管理職が校内委員会に参加している。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	⑧ 定期的に校内委員会が開催され、議題が示されている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	⑨ 学校経営方針に特別支援教育の記載がある。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	⑩ 教育計画に特別支援教育の記載があり、校内委員会の年間計画が載っている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	⑪ ケース会議や支援会議が随時行われている。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

8. ホワイトボード・ミーティング®を使ったケース会議の紹介

9. ふりかえり

- ① 今日のゴール
- ② 今日の研修は、どうでしたか？
- ③ わたしの3箇条

わたしの3箇条

- 1.
- 2.
- 3.

〈引用文献〉

- ・ ファシリテーターになろう！6つの技術と10のアクティビティー 解放出版社
- ・ ホワイトボード・ミーティング®でファシリテーターになろう！特別支援教育編 (株)ひとまち
- ・ 質問絵本 ブロンズ新社
- ・ 石隈・田村式援助シートによるチーム援助入門ー学校心理学・実践編ー 図書文化
- ・ 支援から共生への道ー発達障害の臨床から日常の連携へ 慶應義塾大学出版会
- ・ 実践みんなの特別支援教育 特別支援教育コーディネーターのオシゴトの悩みを解決します！ Gakken
- ・ はじめての「特別支援教育コーディネーター」12か月の花マル仕事術 明治図書